

(農地法 3 条関係)

営農計画書

令和〇〇年〇月〇日

住所 長野市大字鶴賀緑町1600番地氏名 長野 太郎生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 (〇〇 歳)電話番号 026-224-XXXX

1 農業を始める理由及び営農方針

東京で生活していましたが、定年退職を機に以前から移住の候補としていた長野市で空き家物件を探していたところ、〇〇町の空き家を購入することができ、令和〇年〇月に転居しました。

空き家の所有者は農地も所有しておりましたが、今後耕作の予定がないため農地も取得し、農産物を生産するよう勧められました。移住を検討し始めたころから、何れ移住先で農産物を自給自足したい思いがあったため、〇〇町への移住を機に農地を取得して、自家用の農産物を生産するため農業に取り組むことにしました。

近隣農家からのご指導や機械等もお借りして、地域の耕作方法を学びながら取り組んでいきます。

主に従事するのは私ですが、人手が必要な時は妻にも手伝ってもらう予定です。

2 生産する作物

農作物栽培計画

農作物名	面積	収量 (A)	単価 (B)	粗収入 (C) (A×B)	経営費(D)	農業所得 (C - D)
水稲	700 m ²	500 kg	}	}	}	}
野菜(トマト・大根・じゃがいもなど)	300 m ²	10 kg				
合計	1,000 m ²					

自給的農家記入例

3 農地取得後の労働力

(1) 農業に専従する者 男 1 人 女 人 計 1 人

(2) 他の業務を兼ねる者 男 人 女 1 人 計 1 人

4 資金計画（購入済み含む）

内 容		自己資金	借入金	その他	合 計
土地取得		100.000 円			100.000 円
農 業 施 設 ・ 機 械	軽トラック	購入済み (1,000,000 円)			
	刈払い機	購入済み (40,000 円)			
	管理機	250.000 円			250.000 円
合計		350.000 円			350.000 円

注) 1 資金借入のある場合は、融資証明を添付すること。

注) 2 農業施設・機械については、すでに購入済みの場合も記入し、農機具類、栽培施設等を具体的に記入すること。

5 農地までの移動方法等について

(1) 通作距離 片道 2 km

(2) 所要時間 片道 5 分

(3) 交通手段 軽トラック

6 技術指導の受け方及び農作物の販売方法・出荷予定先

近隣農家の方から技術指導を受け、収穫作物は全量自家消費します。

7 将来の方向性（計画）

将来的には果樹栽培も試みたいと考えています。

8 農地利用計画図（別添）

1：2，500の地図に住宅及び農地を赤で囲み、栽培農作物名を記入すること。